

◆CIAJ/MCPC 共催モバイルデバイスセキュリティ・セミナー◆
第1講「持ち出しデバイスの安全・安心を考える」講師：藤井 宏治氏（リックテレコム（株））、加藤 貴氏（ワンビ（株））、
上原 宏氏（株）NTTドコモ

2013年9月18日

CIAJとMCPCは共同して、モバイルデバイスセキュリティについて、全5講のセミナーを開催します。スマートフォンやタブレット端末など情報ツールの普及に伴い、多くの企業でモバイルデバイスを社外に持ち出して使おうとする機運が高まってきています。第1講は新たな問題として浮かび上がっている、モバイルデバイスの社外持ち出し時のセキュリティ対策について「持ち出しデバイスの安全・安心を考える」と題して講演を頂きます。CIAJやMCPCの会員でない方も参加できますので、多くの方のご来場をお待ち申し上げます。

記

日時：2013年10月17日（木）15:00～17:00

場所：一般社団法人情報通信ネットワーク産業協会 会議室C～E
（港区浜松町2-2-12 JEI浜松町ビル3階 ☎ 03-5403-9361）講演1：調査報告「モバイルデバイスを対象とした遠隔データ消去ソリューションの市場概況
～モバイルPC及びスマートデバイスの社外持ち出し時のセキュリティ対策～」
リックテレコム株式会社 藤井 宏治氏講演2：「個人情報保護法による弊害？持ち出しパソコン、タブレットを考える
～企業リスクを軽減するサンプル規定を活用した成功事例～」
ワンビ株式会社 加藤 貴氏講演3：「事例にみるタブレット端末の企業利用とセキュリティ対策」
株式会社NTTドコモ 上原 宏氏

種別：一般公開

参加費：無料

お申込：10月11日（金）までに、右記URLより <<https://cp11.smp.ne.jp/ciaj/seminar>>

■講演概要：

- MCPCでは9月にモバイルPCやスマートデバイスのデータを遠隔で消去できるセキュリティ・ソリューションについての調査報告書を纏めました。調査担当者が、その概要と企業がモバイルデバイスを安心して持ち出して利用するための要件などを解説します。
- 働く場所や形態、デバイスの活用方法、そしてセキュリティの在り方も変わりつつあります。本セッションでは、「持ち出しパソコン・タブレット」の活用方法とセキュリティの具体的な運用方法のご提案を最新テクノロジーの傾向とあわせてご紹介します。
- 既に多くの金融機関が、CRM等の個人情報データベースにタブレット端末からリモートアクセスするプラットフォームを構築しており、今後更にこうした利用が本格化するものと思われます。本講演では、多くの事例をもとに、業務要件を整理し、端末、ネットワーク、認証基盤等の組み合わせによってどのようなセキュリティ対策が実現可能か、また今後どのように進化するかについて展望します。

■講師略歴：

- 【藤井 宏治氏】（ふじい こうじ）1991年にリックテレコムに入社、「月刊テレコミュニケーション」の記者として執筆・編集に携わる。2005年にはMCPC発行の「モバイルシステム技術テキスト」に執筆協力として参加。2011年には「調査報告書・モバイルPCを対象とした遠隔消去ソリューションの市場概況」の調査・執筆を手がけている。
- 【加藤 貴氏】（かとう たかし）1996年トレンドマイクロに入社し、「ウイルスバスター」「InterScan」等を担当。2003年サイボウズ入社、「サイボウズ ガルーン」のマーケティング業務全般を取り仕切る。2006年ワンビ設立。代表取締役社長就任。遠隔消去ソフト「TRUST DELETE」を開発・販売する。
- 【上原 宏氏】（うえはら ひろし）（株）NTTドコモ 第一法人営業部 第四担当部長。1984年（株）横浜銀行入社主にシステム開発を担当。1999年（株）NTTドコモに入社 研究開発企画部、マルチメディアサービス部を経て現職。博士（経営学）、情報処理学会会員、人工知能学会会員、2007年 情報処理学会推薦により船井若手奨励賞受賞。

※ご提供頂きました情報は、当協会が今後主催する同様の交流会、委員会又はセミナー等のご案内、書籍・報告書等の発行のご案内等に利用させていただきます場合がございますので予めご了承下さい。尚、以上について不都合がございます場合は、事前にご連絡賜りますようお願い申し上げます。また、会場の都合上、定員になり次第締め切らせていただきますので、予めご了承下さい。

以上